

1 交通ネットワークの整備

県内外の多彩な交流・連携を活発化し、また、県民の社会活動を支える基盤として、道路や公共交通網の整備を推進します。

施策の概要

(1) 道路の整備

「なら・半日交通圏道路網構想」の実現に向け、「幹線道路網の整備」、「市街地の総合的な渋滞対策」、「奈良らしさを活かした沿道環境の整備」を3本柱に施策を推進します。

(2) 公共交通網の整備

県民生活の利便性向上のため、鉄道、バスによる公共交通網の整備、及びリニア中央新幹線の早期建設と奈良市内への新駅設置を促進します。

主要指標の動き

指標名		単位	現況値	H17	H22 (参考値)	摘要
主要な地点間の所要時間	奈良市～橋本市	分	115(H10)	70	50	京奈和自動車道や南阪奈道路、中和幹線等の道路が一部完成することで、主要な地点間の移動時間が短縮されます。
	橿原市～関西国際空港	分	120(H10)	55	55	
	桜井市～香芝市	分	45(H10)	40	20	
	五條市～新宮市	分	190(H10)	180	130	
	奈良市～下北山村	分	180(H10)	160	120	
	橿原市～御杖村	分	70(H10)	65	45	
奈良市から2時間以内で移動できる県内市町村数		市町村	40(H11)	42	46	2010年(H22)を目標として、県内市町村間を2時間以内で結ぶ道路整備を進めます。
主要な渋滞ポイント ¹ の解消箇所数		箇所	1/43(H12)	17/43	-	バイパス道路、交差点改良などにより、渋滞の解消、緩和を図ります。
市街地におけるラッシュ時の自動車運行速度		km/h	21.3(H9)	24	-	
市街地におけるバリアフリー ² 歩道の整備率		%	36(H12)	57	-	幅の広い段差のない歩道整備を進めます。
歴史文化資源を巡る大規模自転車道ネットワークの整備率		%	57(H11)	100	-	歴史文化資源に多くの人々がふれられるよう、自転車道をネットワーク化して、斑鳩や明日香などを結びます。
京阪奈新線の整備進捗率		%	7(H11)	100	-	京阪奈新線の完成などにより、鉄道の混雑緩和を図ります。
通勤ピーク時の奈良市から大阪方向への鉄道混雑率		%	160(H11)	150	-	

1 主要な渋滞ポイント：交差点の通過時間が10分以上かかるなどの基準により、県内に43箇所の渋滞ポイントが選定されている。

2 バリアフリー：障害を持つ人も地域の中で普通に暮らせる社会づくりをめざすため、身体的・精神的などの障壁（バリア）を取り除くという考え方



京奈和自動車道(大和区間)完成予想図

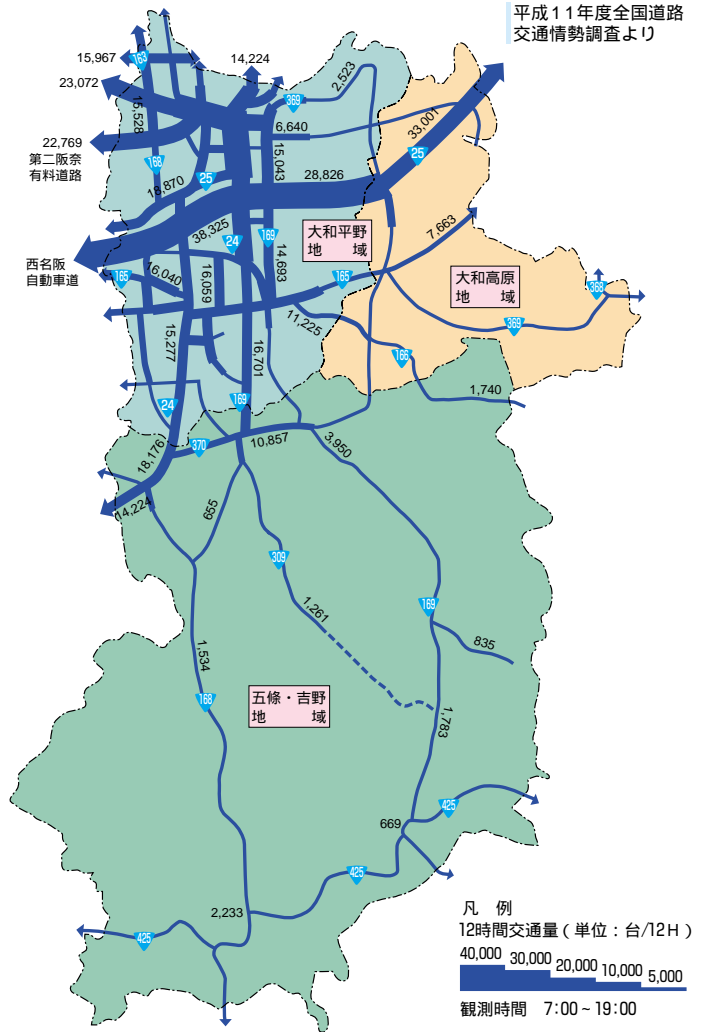
現状と課題

人口が集中する大和平野地域と、過疎化が進む大和高原地域や五條・吉野地域との移動時間を短縮することにより、地域間の交流を促進して、過疎地域を活性化し、県土の均衡ある発展を図る必要があります。

近年の道路交通量の増加に伴い、大和平野地域の市街地部を中心に、朝夕の慢性的な渋滞など円滑な道路交通が確保できない状況にあり、渋滞の解消・緩和を図る必要があります。

「関西の憩いのオアシス」にふさわしい県土づくりを進めるため、本県の優れた歴史文化資源や豊かな自然を結ぶ観光ネットワークを形成するとともに、高齢社会に対応した安全で快適な道路空間の整備が必要となります。

主要道路と交通量



後期5か年の取り組み

県内のどこへでも安全かつ快適に、半日で往来できる「なら・半日交通圏道路網構想」の実現をめざし、京奈和自動車道をはじめとした幹線道路網の整備を重点的かつ効率的に進めます。

渋滞が著しい地区での交差点改良やバイパス整備をはじめ、交通需要マネジメント(TDM)¹施策や高度道路交通システム(ITS)²などによる総合的な渋滞対策を推進します。

幅の広い段差のない歩行空間の整備や事故多発地点の対策などを進めることにより、高齢者などに配慮した安全で快適な道路空間を確保するとともに、電線類の地中化や歴史文化資源を巡る自転車道などの整備を進め、奈良らしい道づくりに努めます。

1 交通需要マネジメント(TDM):自動車による道路の混雑を緩和し、大気汚染を減らす対策として生まれた考え方で、規制だけでなく、自動車以外の移動手段に誘導しようとする総合的な対策(Transportation Demand Management)
2 高度道路交通システム(ITS):最先端の情報通信技術により、道路交通情報の提供、料金の自動收受などを実現するシステム(Intelligent Transport Systems)



工事の進む京奈和自動車道(田原本町付近)

施策方向及び事業

1 広域的な幹線道路の整備

(施策の目的・意図) 県土の骨格となり、県内外との交流や連携を促進する道路を整備します。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
京奈和自動車道の整備	国	関西大環状道路の一部を形成し、京都-奈良-和歌山を結ぶ 大和・御所道路のうち大和区間の暫定供用 五條道路(L=7.9km)の暫定供用
南阪奈道路の整備	県、日本 道路公団等	中和地域と大阪府南河内地域の連携強化及び関西国際空港とのアクセス 性の向上 暫定供用(L=9.7km)
中和幹線の整備	県、市	中和地域の東西軸として整備 東新堂工区、中曽司工区、高山台工区の完成供用 中和幹線の供用率(4車線) 57%(H11) 72%(H17)
五條新宮道路の整備	国、県	南和地域と和歌山県新宮地域の交流の促進 十津川道路(補助区間)の完成供用
学研都市連絡道路の整備	国	学研都市へのアクセス道路として整備促進
大和中央道の整備	県、市	大和平野北部での南北の主要幹線道路として整備促進 菅原工区、中山工区の完成供用 大和中央道の供用率(4車線) 45%(H11) 55%(H17)
東海南海連絡道の推進	国、県、 市町村	太平洋新国土軸構想の主要部分として早期実現化 地域高規格道路計画路線の指定

広域的な幹線道路の主要整備箇所 一覧表

路線名	事業主体	整備箇所	整備目標
高規格幹線道路	国	奈良市～大和郡山市	基本計画の決定
		大和郡山市伊豆七条町～橿原市新堂町 橿原市新堂町～五條市居傳町 五條市居傳町～畑田町(県境)	暫定供用 事業促進 暫定供用
	国		
地域高規格道路	県、日本 道路公団等	當麻町竹内(県境)～橿原市新堂町	暫定供用 (国道165号大和高田バイパスを含む) 事業推進
		国道169号～桜井市金屋 国道165号～桜井市金屋	一部供用(L=1.2km)
	県	十津川村七色地内	完成供用(L=1.7km)
		十津川村平谷～小原	事業促進
		大塔村宇井～小代	事業推進
県	十津川村小栗栖～長殿	完成供用(L=1.8km)	
国	生駒市北田原町～高山町	事業促進	
広域道路 (交流促進型)	県	橿原市中曽司町～大和高田市松塚	完成供用(L=0.6km)
		香芝市西真美～北今市	事業推進
	市	桜井市東新堂～大福	完成供用(L=1.3km)
		香芝市逢坂～北今市	一部供用(L=0.7km)
	市	香芝市穴虫	完成供用(L=0.6km)
		奈良市秋篠町～西大寺赤田町	事業促進
	市	阪奈道路～奈良市菅原町	完成供用(L=0.3km)
		奈良市中山町地内	完成供用(L=0.5km)
	県	大和郡山市九条町～外川町	事業推進



中和幹線常盤工区(檀原市)

2 幹線道路網の整備

(施策の目的・意図) 地域間の交流・連携の促進と生活環境の改善など、地域の活性化を図ります。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
国道、県道、市町村道の整備	国、県、市町村	一般国道や主要地方道、市町村道等の整備推進 国道(補助国道)の改良率 61.1%(H10) 65%(H17) 県道の改良率 37.3%(H10) 40%(H17) 市町村道の改良率 38.8%(H10) 42%(H17)
都市計画道路の整備	県、市町村	市街地における都市計画道路の整備推進 都市計画道路の整備率 37.3%(H10) 39%(H17)
JR 奈良駅付近連続立体交差事業	県	連続高架本体工事の着手と関連街路の整備推進
農道、林道の整備	県、市町村	国道などとも連携した広域農道や県営林道等の整備推進 広域農道の供用延長(累計) 39.3km(H11) 57.9km(H17) ふるさと農道の供用延長(累計) 4.9km(H11) 13.4km(H17) ふるさと林道の供用延長(累計) 3.5km(H11) 6.6km(H17)

幹線道路等の主要整備箇所 一覧表

路線名	事業主体	整備箇所	整備目標
一般国道	国	檀原市四条町～新堂町	完成供用(L = 2.7 km)
		吉野郡十津川村竹筒地内	完成供用(L = 0.5 km)
	国	五月橋インターチェンジ	事業促進
		斑鳩町小吉田地区(モデル区間)	事業促進
	県	檀原市四条町地内	完成供用(L = 0.2 km)
		桜井市栗原～大宇陀町麻生田	事業推進
	県	十津川村上野地地内	完成供用(L = 2.2 km)
		十津川村野尻地内	完成供用(L = 1.2 km)
	県	平群町椿井～生駒市小平尾町	完成供用(L = 4.2 km)
		生駒市小瀬町～東生駒	完成供用(L = 2.8 km)
	県	香芝市上中地内	完成供用(L = 0.4 km)
		桜井市箆中～上ノ庄	完成供用(L = 2.1 km)
	県	檀原市雲梯町～高取町兵庫	事業推進
		川上村伯母谷～山本茶屋	完成供用(L = 5.3 km)
	県	奈良市宝来町～三条大路	事業概成
		下市町長谷～栃本	完成供用(L = 1.7 km)
	県	御杖村神末地内	事業概成
		榛原町福地～萩原	完成供用(L = 1.2 km)
	県	室生村田口元上田口～曾爾村山粕	完成供用(L = 3.7 km)
		御杖村土屋原地内	完成供用(L = 2.9 km)
県	奈良市柳生町地内	完成供用(L = 1.5 km)	
	主要地方道	県	生駒市高山町～上町
奈良市中町地内			完成供用(L = 1.1 km)
県		奈良市石木町地内	事業概成
		明日香村奥山～小原	事業推進
県		吉野町千股～志賀	完成供用(L = 0.9 km)
県	東吉野村平野地内	事業推進	
	東吉野村滝野地内	完成供用(L = 1.1 km)	
県	室生村大野地内	事業概成	
	桜井市鹿路～吉野町西谷	完成供用(L = 3.9 km)	
県	桜井市飯盛塚地内	完成供用(L = 0.7 km)	



国道169号伯母谷道路(大曲2号橋)の完成予想図(川上村)



奥宇陀広域農道(室生村)

路線名	事業主体	整備箇所	整備目標
奈良名張線 名張曾爾線 大和高田桜井線 下市宗絵線	県 県 県 県	奈良市茗荷町地内 曾爾村今井～掛 大和高田市松塚地内 下市町 西吉野村	完成供用(L=2.3km) 事業概成 完成供用(L=0.5km) 事業推進 事業推進
一般県道 橿原神宮東口停車場飛鳥線 多武峰見瀬線 西佐味中之線 今木出口線 富田林五條線	県 県 県 県 県 県	橿原市石川～和田 明日香村雷～奥山 桜井市多武峰地内 明日香村上地内 御所市西佐味～五條市中之 大淀町馬佐地内 五條市久留野町～三在町	事業推進 完成供用(L=1.3km) 完成供用(L=1.4km) 完成供用(L=1.0km) 完成供用(L=3.3km) 完成供用(L=0.9km) 暫定供用
都市計画道路 高山富雄小泉線 大和郡山川西三宅線 御所櫛羅線 天理王寺線 平田阿部山線 奈良橿原線 奈良工区 宛ノ木線 谷田工区 J R奈良駅付近連続立体交差事業 奈良橿原線 大森高畑線 大宮通り線	県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県	奈良市(近鉄富雄駅南～三松橋) 川西町板屋ヶ瀬橋周辺 御所市(国道24号～大字御所) 河合町(県道大和高田斑鳩線～近鉄田原本線) 明日香村御園 奈良市(大森町交差点～市道杉ヶ町高畑線) 生駒市東新町交差点周辺 奈良市法蓮町～大安寺町、西木辻町	完成供用(L=0.8km) 完成供用(L=0.5km) 完成供用(L=0.4km) 完成供用(L=0.6km) 完成供用(L=0.4km) 完成供用(L=0.3km) 一部供用(L=0.1km) 事業推進 事業推進 事業推進
広域農道 奥宇陀広域農道 西和広域農道 奈良東部広域農道	県 県 県	都祁村小倉～室生村室生 平群町鳴川～福貴畑 奈良市北村町～都祁村小倉	完成供用(L=15.3km) 完成供用(L=3.3km) 事業推進
農免農道 大宇陀春日2期 大淀御所2期 笠仁興 白川和爾 大宇陀春日3期 大淀御所3期	県 県 県 県 県 県	大宇陀町岩清水～大東 御所市新田～船路 桜井市笠～天理市下仁興町 天理市中之庄町～和爾町 大宇陀町守道～白鳥居 大淀町薬水	完成供用(L=0.6km) 事業推進 事業推進 完成供用(L=1.2km) 事業推進 事業推進
ふるさと農道 曾爾室生 高市 針道宮奥 今木薬水 馬司 車谷滝	県 県 県 県 県 県	曾爾村長野 高取町観音寺～清水谷 桜井市八井内～大宇陀町宮奥 大淀町今木～薬水 大和郡山市馬司町 五條市滝～車谷	完成供用(L=3.8km) 完成供用(L=2.5km) 事業推進 完成供用(L=1.7km) 完成供用(L=0.5km) 事業推進
県営林道 川津今西線 椽谷西ノ谷線	県 県	十津川村大字川津～今西 上北山村大字河合～小椽	完成供用(L=1.8km) 完成供用(L=1.3km)
ふるさと林道 小原永井線	県	十津川村大字玉垣内、谷垣内、那知合	完成供用(L=2.6km)



奈良公園周辺パークアンドライドのイメージ図



自動料金収受システム(ETC)のイメージ図

3 市街地の総合的な渋滞対策

(施策の目的・意図) 市街地での交通渋滞を解消、緩和します。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
主要な渋滞ポイントの解消・緩和 駅前広場の整備《再掲》 駐車場の整備《再掲》 奈良公園周辺パークアンドライド ¹ の推進 高度道路交通システム(ITS)の整備 駐車場案内システムの整備 (JR奈良駅～奈良公園周辺) 交通需要マネジメント(TDM)施策における県民参加の促進	国、県 市町村 市町村 国、県、市 国、県、市町村、日本道路公団等 県、市 国、県、市町村	バイパスなどの整備、交差点改良、道路の拡幅等による主要な渋滞ポイント(43箇所)の解消、緩和 主要な渋滞ポイントの解消箇所数 1/43(H12) 17/43(H17) (P69 地域鉄道網の整備) (P87 市街地の整備) パークアンドバスライドやパークアンドサイクルライドの利用促進と駐車場への誘導及びPRの充実 円滑かつ安全な交通確保のため、本県にふさわしいITSの導入検討 西名阪自動車道(本線料金所、法隆寺IC、郡山IC)に自動料金収受システム(ETC) ² の整備 新交通管理システム(UTMS) ³ として、光ビーコンの設置の充実による交通情報の提供や旅客・物流の効率化、VICS ⁴ 対応カーナビの普及促進 新交通管理システムと連携した駐車場の有効利用の促進 奈良公園周辺パークアンドライドと連携したNPOの協力によるサイクルポート実施など、県民の積極的な参加による効果的な交通需要マネジメント(TDM)施策の促進

4 安全で快適な道路整備と保全

(施策の目的・意図) 道路の維持・補修や歩道のバリアフリー化などにより、安全で快適な道路空間を創出します。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
歩道の整備	国、県、市町村	歩行者利用の多い地区で、高齢者などに配慮した幅の広い段差のない歩道の新設・拡幅整備 市街地におけるバリアフリー歩道の整備率 36%(H12) 57%(H17)
歴史文化資源を巡る自転車道の整備《再掲》 電線類の地中化《再掲》	県 国、県、市町村	(P67 歴史街道構想を活かした道づくり) (P67 歴史街道構想を活かした道づくり)
事故多発地点の緊急対策	国、県	交通事故多発地点(52箇所)での交差点改良などの重点的整備 交通事故多発地点の改善箇所数 16/52(H12) 52/52(H17)
沿道環境の改善	県	交通量の多い住居系地域において、低騒音舗装などによる良好な沿道環境の創出
道路の災害防除	県	落石・岩石崩壊対策、のり面対策等による道路通行の安全確保
道路交通安全施設の整備 「やさしい奈良のみち案内」標識整備	国、県、市町村	道路照明、登坂車線等の整備による安全で快適な道づくり 県外からの訪問者の利用ルートを中心に、高齢者や外国人など誰もがわかりやすい道路案内標識の整備
道路の維持・補修	国、県、市町村	計画的、効率的な維持管理・更新の推進 舗装道路、橋梁等の補修による安全で快適な道路環境の維持 車両大型化(25t)対応可能な橋梁数(県管理道路) 10/57橋(H12) 57/57橋(H17)
県民参加型の道路管理の推進	県	地元住民などによる道路清掃や緑化活動等、県民参加による道路管理の推進



バリアフリー化された段差のない歩道(県道木津横田線・奈良市)

5 歴史街道構想を活かした道づくり (施策の目的・意図) 奈良らしさを感じられる道づくりを進め、県内外の交流を促進します。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
道の駅の整備・充実	国、県、市町村	道の駅「針T.R.S (都祁村)」などの整備促進と各駅の機能充実
電線類の地中化	国、県、市町村	電線類の地中化による歴史的・伝統的景観の保全 歴史的景観地区：奈良公園、西の京、斑鳩、今井町、飛鳥 歴史的景観地区における電線類の地中化延長 9.0km(H12) 17.8km(H15)
歴史文化資源を巡る自転車道の整備	県	3つの大規模自転車道ネットワークの整備による歴史的景観や自然環境にふれあう自転車・歩行者空間の確保 歴史文化資源を巡る大規模自転車道ネットワークの整備率 57%(H11) 100%(H17)
歴史的景観に調和した歩道の整備	県	奈良公園及び飛鳥周辺での歴史的景観や自然環境に調和した歩道の整備 奈良公園周辺の歩道整備延長 1.0km(H11) 2.9km(H17) 飛鳥周辺の歩道整備延長 3.0km(H11) 4.3km(H17)
ウォーキングトレイル ⁵ の整備	県、市町村	大和・山の辺エリア(天理市、桜井市、田原本町)と万葉の里エリア(明日香村、橿原市、桜井市)での歩いて楽しく、地域の顔の見える道づくり ウォーキングトレイルの整備率 21%(H11) 100%(H17)
歴史的地区環境整備街路事業	市町	街路の整備による歴史的景観・まち並みの保全と、居住環境の改善 橿原市今井地区：3路線の事業促進 斑鳩町法隆寺地区：1路線の完成供用 歴史的地区環境整備街路の整備率 33%(H11) 43%(H17)
くらしの道づくり	村	明日香村の歴史的風土と調和した道路空間の整備
古街道の整備	県、市町村	暗越・奈良街道、葛城古道等の古街道の保全・活用による新たな観光資源の創出
緑の道標の整備	県	道路余地を活用したドライバーが気軽に立ち寄れるポケットパーク(案内・休憩・情報機能をもつ「たまり空間」)の整備
「やさしい奈良のみち案内」標識整備《再掲》	国、県、市町村	(P66 安全で快適な道路整備と保全)



飛鳥葛城自転車道(明日香村)



緑の道標(県道奈良名張線・奈良市)

- 1 パークアンドライド：交通混雑を緩和するため、車を都市郊外の駐車場に止めて、バスや自転車に乗り換えて都心部等に入る方式
- 2 自動料金収受システム(ETC)：情報通信技術を活用して、車を止めずに通行料金の支払いができるシステム(Electronic Toll Collection System)
- 3 新交通管理システム(UTMS)：光ビーコンの双方向通信機能により、交通情報をきめ細かく収集、提供し、交通量を総合的に管理するシステム
(Universal Traffic Management Systems)
- 4 VICS：極超短波やマイクロ波などの電波を利用し、走行中にカーナビゲーションで前方の道路混雑具合などが確認できるシステム
(Vehicle Information and Communication System)
- 5 ウォーキングトレイル：歩くことを通じた健康づくりや福祉活動への支援や、魅力ある地域づくりを進める質の高い歩行空間

現状と課題

今後、本県への多様な交流をさらに活発化するためには、県内での国土幹線交通軸の整備が必要であり、全国各地との時間距離を短縮するリニア中央新幹線の早期建設への期待が高まっています。

新たな宅地開発などに伴い発生する鉄道輸送需要の増加や混雑などに対応するとともに、本格的な高齢社会

に向けて、誰もが安全で快適に利用できるよう駅施設などの整備が必要となっています。

通勤・通学などの日常活動の利便性を向上させるとともに、過疎地域などにおいては、バスによる生活交通の維持・確保が必要とされています。

後期5か年の取り組み

リニア中央新幹線の早期建設及び奈良駅設置を実現するため、沿線都府県などと協力して国などに積極的な運動を展開するとともに、広報啓発活動に取り組みます。

関西文化学術研究都市の整備などに伴う輸送需要の増加に対応するため、京阪奈新線の整備を進めるとともに、駅前広場などの交通結節点の整備や駅施設、周辺歩道などのバリアフリー化、乗り継ぎの円滑化を図ります。

奈良県ヘリポートを救急医療、防災活動、災害救助などに一層の活用を図るとともに、県民生活の利便性向上や産業活動などを支援するため、民間航空事業者の利用を促進します。

市街地部での路線バスの定時運行を確保するため、公共車両優先システムの整備拡充を進めるとともに、過疎地域などにおいて生活交通となる路線バスなどの運行維持への取り組みや県内バスネットワークの活性化を促進します。



リニア中央新幹線ルート概要図

資料：リニア中央エクスプレス建設促進期成同盟会



JR奈良駅西口駅前広場

施策方向及び事業

1 リニア中央新幹線の整備促進

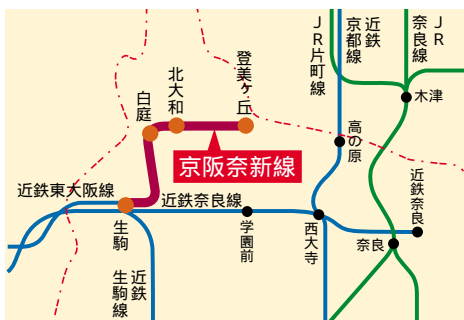
(施策の目的・意図) リニア中央新幹線の早期建設と奈良市内への新駅設置の実現化をめざします。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
リニア中央新幹線の建設促進	県等	整備計画の早期決定とリニア技術実用化の早期達成に向けた、国など関係機関への運動の展開 県民を対象に山梨リニア実験線試乗会の開催など、広報啓発活動の推進

2 地域鉄道網の整備

(施策の目的・意図) 鉄道利用者の利便性の向上を図るとともに、駅施設などのバリアフリー化を進めます。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
京阪奈新線の整備	奈良生駒高速鉄道株	関西文化学術研究都市と大阪都心部を結ぶ新線の建設 平成17年度の開業予定 京阪奈新線の整備進捗率 7%(H11) 100%(H17)
近鉄生駒線の整備促進	近鉄	複線化に向けた整備促進 (南生駒駅～萩の台駅、東山駅～王寺駅)
鉄道利用者の利便性向上対策	近鉄、JR西日本	列車編成の長大化、運転本数の増加、乗り継ぎの効率化等の促進
駅前広場の整備	市町村	鉄道との乗り継ぎの利便性を向上するための駅前広場の整備促進 完成地区：近鉄八木駅南、天理駅、近鉄閑屋駅、近鉄二上駅、近鉄新庄駅、近鉄西大寺駅南、JR王寺駅北、JR奈良駅
交通結節点対策	県、市町村等	駅施設、鉄道車両、駅前広場、周辺歩道等のバリアフリー化や乗り継ぎの円滑化 (P64 幹線道路網の整備)
JR奈良駅付近連続立体交差事業《再掲》 関西国際空港との直通列車の運行促進	県 JR西日本	関西国際空港との直通列車の運行に向けた取り組み



京阪奈新線ルート概要図

京阪奈新線の駅名は仮称です。



京阪奈新線完成予想図(登美ヶ丘車庫付近)



奈良県ヘリポート(奈良市菩提山町)

3 ヘリポートの活用

(施策の目的・意図)「奈良県ヘリポート」の利用を促進します。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
奈良県ヘリポートの運営	県	救急医療、防災活動、災害救助等への活用と、民間航空事業者の利用促進を図るための積極的なPR活動の展開

4 バスによる生活交通の確保

(施策の目的・意図)通勤・通学などの日常生活の利便性の向上を図るとともに、バス生活路線の維持、活性化を促進します。

事業名	事業主体	事業内容(後期5か年の取組内容・目標など)
バス生活路線の維持、活性化対策	県、町村、民間	過疎地域などにおける生活交通となる路線バスなどの運行維持
駅前広場の整備《再掲》	市町村	利用需要に応じたバス路線の充実と県内バスネットワークの活性化 (P69 地域鉄道網の整備)
交通結節点対策《再掲》	県、市町村等	(P69 地域鉄道網の整備)
公共車両優先システム(PTPS)の導入	県	光ビーコンを利用した信号制御による路線バスの定時運行の確保 導入路線：奈良市内循環道路、県道木津横田線 等
バス車両のバリアフリー化の促進	民間	ノンステップバスの導入などバス車両のバリアフリー化の促進



公共車両優先システム(PTPS)のサービスイメージ図



バス車両のバリアフリー化(ノンステップバス)